



とねしょうかわらばん

5月 30日版

こん虫いっぱい 3年生の様子をお知らせします！！

理科ではこん虫のからだの作りを学習しています。3年生の廊下や教室には、モンシロチョウやアゲハチョウのたまご、幼虫、さなぎが飼育されているようです。モンシロチョウはキャベツの葉、アゲハチョウはみかん等の柑橘系の葉にたまごを産み付けます。家の周りでも見つかるかもしれません。餌になる葉を取り替えたり、ふんのそうじをしたり、幼虫のお世話は大変かもしれませんが、無事成虫のチョウになるといいですね。



国語では、「自然のかくし絵」の学習をしています。段落ごとの要点をまとめ、段落のまとめや関係について学習しています。こん虫が身を守るために保護色を使うことが分かりやすく書かれた説明文教材となっています。書かれている内容の学習だけではなく、説明文の読み方を学習することで、科学の読み物にも親しみやすくなると思います。



5月13日、3年生は

箕面の滝と昆虫館へ校外学習に行きました。曇り空ではありましたが、暑くなることもなかったので、みんな元気に楽しんできたようです。子どもたちは坂道がきつくて疲れたようですが、滝の水しぶきが

気持ちよく、とてもきれいだったので、また、行きたいとはなしてくれました。昆虫館では、国語で学習したコノハチョウを実際に見て、保護色というものを理解できたようです。

校外学習から帰った次の週は、早速校外学習新聞作りに励んでいました。箕面の滝がある箕面公園のことや昆虫館で見たたくさんの虫のこと等、読みやすくなるように丁寧に、カラフルにかきました。個人懇談の時にでもゆっくり読んでいただければと思います。

理科、国語、総合、校外学習と昆虫のことを学習しました。みんな昆虫博士になれそうですね。お家でもお話聞いてみてください。

